

令和7年度第2回神栖市若手医師きらっせプロジェクト推進会議 サマリー

- 1 日時等 令和8年3月22日（日）13：45～14：55
アートホテル鹿島セントラル桐・橋の間
- 2 出席者 26人（委員15人、病院事務局3人、神栖市6人、MP社2人）
※別添名簿のとおり
- 3 議題 3カ年計画及び令和8年度事業計画（案）について

4 会議結果

木内敏之神栖市長と茨城県立中央病院名誉院長永井秀雄医師の挨拶の後、事務局から出席者を紹介。続いて、永井医師が座長を務め、議事を進行。事務局による資料説明の後、意見交換を行った。事業計画（案）は原案のとおり承認された。

（1）事務局説明

ア 3カ年計画

令和8年度より新たな3カ年計画がスタート。研修プログラムの充実、地域特性を活かした研修メニュー、教育研究活動支援、就業支援・雇用促進の4つを大きな柱として事業に取り組んでいきたいと考える。

イ 令和8年度の事業別開催概要

○地域医療トーク&トーク

令和6年度に採択された神栖宣言を踏まえ、地域の関係者が本音で話し合える機会を設けるもの。令和8年度は「外国人と医療者の座談会」と共同開催し、参加者間の意識啓発や相互理解の促進を図る。

○SNS ショート動画

医療専門のSNS 運用会社と協力し、当市の医師支援制度やきらっせプロジェクトの認知拡大を目的にSNSのショート動画を活用した情報発信を実施。

令和7年度中に行った「神栖市の認知度および医学生・研修医に対する行動原理の調査・分析」結果を基に、ショート動画について企画・立案し、下期より運用を開始。

○外国人患者受入推進検討分科会

医療機関に外国人患者受入に関するアンケート調査を行った上で、外部講師を招き、「やさしい日本語」の使い方をテーマとした研修会を開催。

○看護学校魅力創出事業

令和7年度よりスタートしたきらっせプロジェクト特別プログラムを継続し、看護学生の獲得育成として、白十字看護専門学校で地域特性を生かした特別授業を実施する。このほか、准看護師養成支援事業を開始し、看護職就職相談会と

合わせ、市内医療機関で働く看護職の確保に取り組む。

○全体スケジュール

きらっせプロジェクトと合わせて、意見交換会や医療教育などの予定を確認。

ウ その他

○医師偏在の是正に向けた総合的な対策パッケージ

国の動向を注視しながら、各種補助金の随時見直しを図る。

○市修学生について

市修学生の状況を共有、市修学生の看護師 1 名が市内医療機関に入職予定。

(2) 意見要旨

○きらっせプロジェクトの成果や市主催の研修会の効果を知りたいとの声があった。

○「外国人と医療者の座談会」では、日本の医療を受診する上での最低限のマナーを教える場として活用したらどうかとの意見があった。

○基幹型臨床研修病院指定に向けて、市内救急告示病院が協力し、地域として指定を目指してはどうかという意見がある一方、まずは指導医の確保を優先的に進めないと、指定を受けられたとしても対応ができないといった課題が挙げられた。

○ショート動画は主に TikTok、Instagram で有効であり、視聴者が興味関心を判断するには動画開始 2 秒が重要。また、広告を利用することで特定の層に動画提供しやすくなり、認知拡大という点では費用対効果も高い。動画の内容は病院で行われている指導医による研修の様子など、実際の勤務形態をイメージしやすい動画が有効。ショート動画を活用した情報発信により、神栖市の認知拡大、市内医療機関への見学や採用に期待したいとの声があった。

○看護職の確保は優先的な課題であり、看護職獲得に向けた取り組みの充実も必要。市内唯一の看護学校である白十字看護専門学校も定員割れしている状態で、引き続きメルカリ・鹿島アントラーズとの協業を継続できると良いとの意見があった。

○産業医の就業が進んでおり、市内企業への派遣や市内医療機関での外来診療にも従事するなど、地域医療に貢献している現状が紹介された。「神栖市を医師の間に広める」という目的で開始した産業医研修会も「産業医といえば神栖」と定着し、認知拡大につながっていると感じている。今後は若手医師を中心に健康講座を展開し、地域住民の健康意識、受診行動の意識向上に貢献したいとの意見があった。

以上

令和7年度 第2回 神栖市若手医師きらっせプロジェクト推進会議 出席者名簿

日時: 令和8年3月22日(日)
13時45分から
場所: アートホテル鹿島セントラル
2階 桐橋の間

○ 委員

	区分	役職名	氏名	備 考
1	茨城県立中央病院	名誉院長	永井 秀雄	座長・コーディネータ
2	白十字総合病院	副院長兼内科部長	関戸 司久	
3	白十字総合病院	医局長・消化器内科部長	赤井 博孝	
4	白十字総合病院	総合診療内科	畑 拓磨	
5	白十字総合病院	皮膚科	須田 安由美	初出席
6	白十字総合病院 神栖産業医トレーニングセンター	産業医	松田 絵理	欠 席
7	神栖済生会病院	副院長	西 功	
8	神栖済生会病院	外科主任部長	新井 洋紀	欠 席
9	神栖済生会病院	小児科主任部長	辻脇 篤志	
10	神栖済生会病院	内科医長	佐藤 瑠美	欠 席
11	神栖済生会病院	内科医員	巴 悠記	
12	鹿嶋ハートクリニック	理事長	黄 恬瑩	
13	鹿嶋ハートクリニック	副院長兼ハートリズムセンター長	佐藤 寿俊	
14	鹿嶋ハートクリニック	副院長兼心臓血管外科センター長	古谷 光久	
15	鹿嶋ハートクリニック	心臓血管外科副センター長	籠島 彰人	
16	神栖産業医トレーニングセンター	統括指導医	田中 完	
17	神栖産業医トレーニングセンター	センター長	林 卓哉	
18	日鉄テックスエンジ(株) 東日本支店	産業医	榎元 武	欠 席
19	筑波大学 医学医療系	特任助教	前島 拓矢	
20	亀山医院		亀山 嘉志人	欠 席

○ 随 行

	区分	役職名	氏名	備 考
1	白十字総合病院	事務部長	礪部 晃彦	
2	神栖済生会病院	事務部長	江寺 隆広	
3	鹿嶋ハートクリニック	理事長補佐官	高宮 椰弘	

○ 行政

	区分	役職名	氏名	備 考
1	神栖市	市長	木内 敏之	
2	神栖市	市長公室長	岡野 雅文	
3	地域医療推進課【事務局】	課長	吉川 徹	
4		課長補佐	徳永 真砂美	
5		主幹	胡田 大介	
6		主事	桐井 大翔	